

連合兵庫・兵庫県経営者協会合同 第17回労働安全衛生研修会



日 時 : 2024年1月30日(火) 14:00~17:30
場 所 : 三ノ宮センタープラザ西館 6階(9号室)

【主催団体】(一財)兵庫勤労福祉センター・連合兵庫・兵庫県経営者協会
【協力団体】兵庫労働局・兵庫県立大学

次 第

1. 開会（司会） 高見映理子 連合兵庫 担当部長

2. 主催者代表挨拶 岸 敏幸 兵庫経協 専務理事

3. 労働安全衛生総合調査報告

橋本 英明 （一財）兵庫勤労福祉センター

職員

4. 講演① 『兵庫第 14 次労働災害防止 5 か年計画の推進』について
(60 分)

講師：平野 逸郎 兵庫労働局 労働基準部 安全
課長

畑中 義春 兵庫労働局 労働基準部 健康
課長

○質疑応答

～ 休 憩 ～

5. 講演② 『コラボヘルスに取り組み、健康経営を可視化しよう！』
(90 分)

講師：林 知里 兵庫県立大学 地域ケア開発研
究所 教授

○質疑応答

6. 閉会あいさつ 馬場 彰彦 連合兵庫 副会長
(政策・労働対策専門委員会委
員長)

7. 閉会（司会） 森田 直樹 連合兵庫 副事務局長



ゼロ災運動

ゼロ災運動は「人間尊重の理念に基づき、全員参加で安全衛生を先取りし、一切の労働災害を許さずゼロ災害、ゼロ疾病を旧穀の目標に働く人々全員が、それぞれの立場、持ち場で労働災害防止活動に参加し、問題を解決するいきいきとした職場風土づくりをめざす運動」として災害ゼロを究極目標に全国の事業場で展開されており、このマークもいたるところで利用されています。

ゼロ災マーク

このマークは2人の人間がゼロを支えている。これは労使協調、さらにはゼロ災のチームワークを意味している。また、ゼロ災マークは見方によっては、海賊船のドクロマークに似ている。事故を起こしてせっかくのゼロ災マークをドクロマークにしてはならない。相互に手を携えてゼロを転がさない誓いともいえる。

中央労働災害防止協会 HP より